

令和8年度鳥取県支部総会等成果について(報告)

1 全 般

令和8年度防衛大学校同窓会鳥取県支部の総会・講演会・懇親会を令和8年7月11日(土)米子コンベンションセンターにて実施いたしました。

菊地会長をはじめ14名の退職会員、村林美保基地副司令、中尾米子駐屯地司令をはじめ13名の現職会員、計27名の出席を得て、盛大に催すことができました。

本総会等開催に当たり、防衛大学校同窓会本部よりご支援頂きましたこと、厚く御礼申し上げます。

2 実施内容

10時から総会を実施し、菊地会長の挨拶に続き議案審議に入り、事務局により令和7年度の事業報告、決算報告、令和8年度の事業・予算計画案、役員の改選案を説明し了承されました。報告事項として、令和7年度代議員会結果を報告するとともに、今春第74期生として入校した3名の学生の入校所感が紹介された他、7月6日に行われた防大3学年陸上要員の米子駐屯地部隊実習に伴う歓迎激励会の状況が紹介されました。

次に11時から12時の間、「海の八甲田『美保関沖事件』～境港台場の白亜の塔が語りかけるもの～」という演題で、美保関沖事件慰霊の会副会長大原歳之氏による講演会を実施いたしました。冒頭、戦陣に斃れた親族の逸話を交えた自己紹介の後、事件の概略、当時の情勢に続き、郷土史としての側面から事件を説明されました。後半は、沈没した駆逐艦「蕨」「葦」の水中調査の様態を詳しく説明された後、水中文化財に関する課題にも言及されました。まとめとして、戦争に至るまでの出来事こそ重要でもっと研究されてよいのではないか、との提言もあり示唆に富む講演会となりました。

最後に12時30分から14時30分まで懇親会を実施いたしました。講演会講師大原氏からご祝辞をいただいた後、西尾副会長による乾杯で祝宴が始まり、恒例の近況報告で盛り上がる中、久々に会う同期、先輩、後輩との親睦を深め、学生歌・逍遙歌の斉唱、最後に参加最年少の時津1尉(8普連・63期)の万歳三唱で締めくくり、盛会の中、無事終了いたしました。



総会(会長挨拶)



講演会



集合写真



懇親会(西尾副会長乾杯)



会員近況報告



学生歌・逍遙歌



万歳三唱

3 部隊実習学生激励成果(写真)

(1)米子駐屯地(3学年陸上要員11名) 8. 7. 6(月)



中尾連隊長(#47)(前列左から3人目)、菊地会長(#19)(前列右から4人目)

(2)美保基地(2学年航空要員40名) 8. 7. 14(火)



学生集合写真

4 参考事項

入校予定者の激励(記念品贈呈)

令和8年3月15日及び24日、入校予定者3名に対し記念品を贈呈した。



菊地会長から糸原さんへ



菊地会長から島林君へ



集合写真



北野副会長から武田君へ